

一般質問通告書

令和3年6月定例会

1番 藤岡修美議員（一問一答）

1 地球温暖化に対する本市の取組について

- (1) 国が策定した地球温暖化対策計画における地方公共団体の役割をどのように考えているか。
- (2) 地球温暖化対策実行計画について、本市の取組はどうか。
- (3) 「2050 二酸化炭素排出実質ゼロ表明」について、どのように考えているか。

2 災害に強いまちづくりの取組について

- (1) 本市の国土強靱化地域計画と地域防災計画との相違点は何か。
- (2) 本市の国土強靱化地域計画の脆弱性評価の結果をどのように考えているか。
- (3) 本市の国土強靱化地域計画の脆弱性評価の結果を踏まえ、どう対応していくのか。
- (4) 本市の国土強靱化地域計画で重要業績評価指標（KPI）の目標値を設定しているが、達成状況の管理はどのようにしていくのか。

3 高齢者の就業確保について

- (1) 人生百年時代におけるシルバー人材センターの役割をどのように考えているか。
- (2) 改正高年齢者雇用安定法の施行がシルバー人材センターに与える影響をどのように考えているか。
- (3) 消費税・適格請求書等保存方式（インボイス制度）がシルバー人材センターに与える影響をどのように考えているか。

2番 中岡英二議員（一問一答）

1 本市の新型コロナワクチン接種体制について

- (1) 本市のワクチン接種コールセンターや接種医療機関へ電話が繋がりにくい原因は何か。
- (2) 計画どおりに接種を進めるためのマンパワーは確保できているか。
- (3) ワクチン接種のスケジュールは、計画どおり進んでいるか。

2 市民病院のワクチン接種とコロナ病床の状況について

(1) 市民病院でのワクチン接種は、計画どおり進んでいるか。

(2) 市民病院にコロナ病床は確保されているか。

3 山陽小野田市路線バス再編計画について

(1) 路線バスの利用者数の推移とバス運行に係る損益の推移はどうなっているか。

(2) 今後の路線バスの課題は何であり、どのように改善していくのか。

(3) 南部地区の将来の交通ビジョンをどのように考えているか。

(4) 高齢者福祉施策として、高齢者バス優待乗車証を導入する考えがあるか。

3番 吉永美子 議員 (一問一答)

1 環境問題について

(1) 令和元年に施行された食品ロス削減推進法に基づき、どのような取組を行ってきたのか。

(2) 改修により市民からよく見えるようになった市役所について、緑のカーテンの取組をもっと進めることはできないか。

2 デジタル化推進について

(1) デジタル改革関連法が5月12日に成立し、この法律に沿った取組を進めることになるが、「デジタル推進室を中心として、デジタル手法を活用したまちづくり」にどのように取り組んでいくのか。

(2) 昨年6月議会でスポットWi-Fi環境整備を提案したが、その際の答弁を踏まえ、今後、市民の利便性の向上や観光を進めるに当たり、Wi-Fiの環境整備にどう取り組むのか、考えを聞く。

(3) 脱「PPAP」の考えはないか。

3 市民サービスの向上について

(1) 市民が環境衛生センターにごみを持ち込んだ際、資源ごみについても料金を徴収する手法を改善することはできないか。

(2) 遺族が一括して行政手続をすることができる「おくやみ窓口」を設置できないか。

4 「ガラスアートのまち」としての取組について

令和元年12月議会での答弁を踏まえ、山陽消防署埴生出張所及び市役所に芸術としてのガラスを取り入れる考えについて聞く。

5 犯罪被害者支援について

(1) これまでの支援状況を聞く。

(2) 条例制定の考えを聞く。

4番 笹木慶之議員（一問一答）

1 風水害等対策の取組について

- (1) 改正災害対策基本法が令和3年5月20日に施行され、大雨時に市民が取るべき行動を示す5段階の警戒レベルについて、上から2番目のレベル4に位置づけていた「避難指示」と「避難勧告」が「避難指示」に一本化されたが、このことに対する市の対応はどうか。
- (2) 短時間で集中的な豪雨による被害をもたらす「線状降水帯」について、気象庁は今年の梅雨時期から、発生したことを発表する取組をスタートさせることとなったが、このことに関する市の対応はどうか。
- (3) 防災・減災の取組として重要とされている、山林管理、河川管理及び農業用施設管理の実情とその成果はどうか。
- (4) 消防団の役割、活動及び訓練はどうか。

2 公共電波の確保について

平成23年7月のデジタル放送への完全移行の中で、総務省の補助金交付制度によりテレビ共同受信施設を整備した組織及び受益者がいる。年を重ね施設の老朽化が進む中、小規模な組織等においては施設の維持に不安が募っている。令和元年6月議会での答弁として「今後、県と協議しながら、補助制度の創設など必要な対策を国に要望していく」と回答されたが、その後の状況はどうか。

5番 奥良秀議員（一問一答）

1 幼稚園・保育園の入園等の情報共有について

- (1) 保護者の希望する園に入園できない園児は現状どうか。また、希望がかなわないため、他市に通園する事例がありはしないか。
- (2) 幼稚園・保育園の連携・協力は必要不可欠と考える。現在、どのようなことが行われているか。また、公私の幼稚園・保育園の情報共有はどの程度進んでいるか。
- (3) “子育て世代に選ばれるまち”を実現するためには、保護者が迷わないで済むよう、つなげる支援が担当課の役割として重要であると考え。今後の取組はどうか。

2 幼稚園・保育園で生じるごみの収集方法について

- (1) 公立の幼稚園・保育園のごみの収集はどのように行われているか。
- (2) 私立の幼稚園・保育園のごみの収集はどのように行われているか。
- (3) 公立、私立の幼稚園・保育園は、どちらも幼保行政に携わる事業を行っており、その点では全く同様である。また、通園されているのはほとんどが山陽小野田市の子供である。公私同じように対応すべきではな

いか。

3 老朽化した市が所有する建物の維持管理について

- (1) 老朽化して地域住民から苦情が出ている市が所有する建物（使用可能なもの、使用不能なもの）がどれだけあるか。
- (2) 地域住民の苦情内容と市の対応状況はどうか。
- (3) 台風などの風水害が近年増加しており、巨大化している。老朽化した市が所有する建物で、地域住民から事前に指摘されたにもかかわらず放置し、結果として被害が発生した場合、その責任の所在はどうか。
- (4) 解体等の対応には費用が掛かり、大変なのは理解できる。しかし、老朽化した市が所有する建物は毎年増加していくので、計画的な対応が必要である。今後、どのように取り組んでいくのか。

6番 杉本保喜議員（一問一答）

1 国土強靱化地域計画について

- (1) 「計画の位置付け」において、本市の国土強靱化地域計画が上位計画に位置づけられているが、他の計画とは何か。
- (2) アクションプランを示し、各年度の目標を明確にすることで計画の進捗状況が分かり、途中で見直し事項が明らかになるのではないか。
- (3) ICT-BCPを策定する必要があると記載されているが、最優先で取り組むべきものではないか。

2 総合計画における本市の水産業の振興について

- (1) 総合計画基本施策30の基本方針に「担い手の育成・確保に努めるとともに、漁業の生産基盤の整備を進めます」とあるが、具体的な施策はあるか。また、施策を進める上で問題点はあるか。
- (2) 「栽培漁業や資源管理漁業を推進するなど、育てる漁業の取組を継続して進める必要があります」とあるが、具体的な施策はあるか。また、施策を進める上で問題点はあるか。
- (3) 経営基盤の強化として、「中核的な漁業者の育成、新規就業者対策に取り組むほか、融資制度の充実など経営基盤の強化を図ります」とあるが、具体的な施策はあるか。また、施策を進める上で問題点はあるか。

7番 高松秀樹議員（一問一答）

1 市内業者の振興について

- (1) 随意契約について市内業者優先のガイドラインは整備できたか。
- (2) 準市内業者の定義は明確に定めたか。
- (3) 契約履行の確保と取引秩序の混乱防止のため、設計や監理などの業務

委託なども最低制限価格を設定する必要があるのではないか。

2 ごみについて

(1) 指定ゴミ袋の価格について、昨年12月定例会で「市民サービスの観点からも、ゴミ袋を安くすることは大事な政策と考えているので、改めて調査なり研究をしていく」との答弁をされたが、どのような結果になったか。

(2) 現在の指定ゴミ袋は、取っ手が付いて非常に好評だが、裂けやすい材質である。裂けにくい丈夫な指定ゴミ袋を追加することを検討したか。

(3) 環境衛生センターに持ち込む資源ごみは無料にならないか。

3 死亡時の行政手続の負担軽減について

遺族の負担軽減のため、どのような改善を図ったか。

8番 岡山 明 議員 (分割質問・分割答弁)

1 新型コロナウイルス感染防止対策について

(1) 新型コロナワクチン接種について、進捗状況、副反応等の報告状況はどうか。

(2) 接種記録台帳「ワクチン接種記録システム」を導入する考えはあるか。

(3) 接種対象者年齢が下がり、仕事等で「ワクチン接種証明書」の提出を求められる可能性が大きい。発行の考えはあるか。

(4) 「コロナ差別」に対する対策は何があるか。

2 公共施設の解体・改修工事におけるアスベスト飛散防止対策について

(1) 現在、アスベスト飛散防止対策を行っている解体・改修工事中の公共施設はあるか。

(2) 「改正大気汚染防止法」で「アスベスト障害予防規則等の改正」が行われ、アスベスト対策の規制強化が図られたが、どのような影響があるか。

(3) アスベストの製造や使用が禁止され、2004年には原則禁止となっているが、2004年以前に建てられた公共施設は、どの程度あるか。

(4) 拡散防止・ばく露防止対策が必要な場合、今後どのような対策を取るのか。

9番 山田 伸幸 議員 (一問一答)

1 令和3年度施政方針について

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の取組について

ア 藤田市長は感染防止対策の取組は万全な構えを取っていると考えているか。

イ ワクチン接種対象者でありながら、接種できない人をどう把握して接種に向けた対策を講じるのか。

ウ ワクチン接種対象外とされた子どもたちの感染防止対策を考えているのか。

エ これまでの接種状況から副反応や事故事例などを公表する予定はあるか。

(2) 「住みよい山陽小野田市」「子育て世代から選ばれるまち」を掲げているが、具体的にどのように取り組むのか。

(3) 「地域運営組織の立上げ」に言及されたが、現在、小学校区ごとに関係者が協力して活動する組織が存在している。これとの違いは何で、地域運営組織にどのような働きを期待しているのか。

2 埴生地区に建設されている宇宙監視レーダーについて

(1) レーダー基地の設計は2020年度末とされていたが、いまだに発表されていない。住民説明会の開催はどうなったのか。

(2) 当該レーダーからのデータを米軍と共有する計画となっている。地域の安全を脅かすことはないのか。

(3) レーダー電磁波による住民生活への影響をどのように考えているか。